

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年10月03日

計画の名称	横須賀市公共下水道事業											
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	横須賀市											
計画の目標	公共用水域の水質向上											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,271	A	1,271	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	污水管渠の整備率を0.0%(H26)から100%(H30)に増加させる。 污水管渠の整備率 整備実施延長/(整備計画上の)整備実施計画延長×100	0%	80%	100%
2	下町浄化センター4系3池目の高度処理方式の検討完了。 下町浄化センター4系3池目の高度処理方式の検討 検討業務実施箇所数/検討業務計画箇所数×100	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠(汚水)	新設	浦賀地区他污水管渠整備(A-1-1)	200 L=100m	横須賀市						8	-	
	A07-002	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	新設	下町浄化センター水処理施設整備(A-1-2)	高度処理方式検討、水処理施設の新設	横須賀市						990	-	
			新世代下水道支援事業制度																
	A07-003	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠(汚水)	新設	追浜地区污水管渠整備(A-2-1)	200 L=120m	横須賀市						10	-	
	A07-004	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠(汚水)	新設	平作地区他污水管渠整備(A-3-1)	200 L=250m	横須賀市						49	-	
	A07-005	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠(汚水)	新設	野比地区他污水管渠整備(A-4-1)	200 L=2,100m	横須賀市						214	-	
												小計					1,271		
												合計					1,271		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本評価の実施に当たっては、評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者の意見を求めて評価を行いました。	令和元年 8 月
	公表の方法
	ホームページによる公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水管を新設することにより下水道処理人口普及率が97.6%（H25）から97.8%（H30）に上昇し、公共用水域の水質向上が図られました。</li> <li>・高度処理施設整備に関する基本設計、実施設計を行い、高度処理方式の検討が完了しました。また、本検討に基づき、高度処理施設整備工事に着手しました。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市においては、汚水整備は概ね完了しています。本市の未整備地区は、都市計画道路の施工と同時施工で整備する地区及び道路境界が未確定の地区等です。今後も残る未整備地区については、関係者と調整を図りながら、引き続き、効率的かつ効果的な汚水整備を進めていきます。</li> <li>・高度処理施設整備については、引き続き、工事を実施していき、公共用水域の水質向上を目指します。</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	汚水管渠の整備率を0.0%（H26）から100%（H30）に増加させる。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	12%
2	下町浄化センター4系3池目の高度処理方式の検討完了。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%